

情報セキュリティ基本方針

1.目的

当社は、お客様からお預かりする情報や、会社が業務で扱う情報を大切にすることを重要な責任だと考えています。

そこで、情報を安全に取り扱い、事故やトラブルを防ぐため、この「情報セキュリティ基本方針」を定めます。

2.情報を守る基本姿勢

当社は、情報が外部に漏れたり、勝手に利用されたり、壊れたりすることを防ぐため、必要な対策を行います。

個人情報保護法その他関連法令を遵守し、社会から信頼される会社であり続けることを目指します。

3.社内での取り組み

情報の扱い方や守るべきルールを社内で明確にし、社員全員が理解できるようにします。

アクセス権限の管理、パソコンやネットワークの安全対策など、基本的なセキュリティ対策を実施します。

外部の協力会社に業務を依頼する場合も、情報が適切に扱われるよう、必要な管理を行います。

4.教育と意識向上

社員が情報の取り扱いに関する基本的な知識を身につけられるよう、定期的に教育や案内を行います。

不審なメールやトラブルが発生した場合、すぐに報告できる環境を整えます。

5.インシデント（事故）への対応

情報漏えいやウイルス感染などのセキュリティ事故が疑われた場合、速やかに状況を確認し、影響を最小限に抑えるための対応を行います。

必要に応じて外部の専門家や関係機関と協力します。

6.継続的な改善

サイバー攻撃や社会の状況は日々変化するため、当社は情報セキュリティの取り組みを定期的に見直し、改善を続けます。

本方針は、共有サーバ上に掲載し、社員が常に参照できる状態にします。

本方針を改正した場合は、Slack、メール等にて速やかに周知します。

制定日 2026年4月15日

近畿オービス株式会社

代表取締役 河端 昭徳